

施策	7105 情報共有化の推進						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
施策が目指す姿	広報紙の発行、ホームページによる情報発信等を図る。						
成果指標	広報紙世帯配布率...5年間で(平成25年度～平成29年度)で87%(現状値 85%)						
目標達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [ % ]	予定	85.00	85.00	87.00	87.00	87.00
		実績	84.00	83.81	84.03	82.80	
	成果指標2 [ ]	予定					
		実績					
	成果指標3 [ ]	予定					
		実績					
	成果指標4 [ ]	予定					
		実績					
	トータルコスト (千円)	予定	86,410	282,180	85,962	126,419	
実績		81,721	78,051	84,730	121,120		
内部評価	貢献度	上位施策の目標値「行政情報の満足度」を向上させるためには、広報とちぎの配布率の向上が必要なため、本単位施策の目標達成による貢献度は高い。					
	達成状況	広報紙の配布回数に変更はないが、配布率が目標値を下回った。インターネットやアプリを利用した電子版広報紙の公開を開始したところである。					
	課題	自治会を通して広報紙を配布しているため、自治会加入率が配布率に直結する。加入率の向上に努めるほか、自治会未加入世帯への広報方法を検討する必要がある。					
	取組方針	引き続き自治会加入率の向上に努め、コミュニティFMでの広報紙の内容の放送による周知、インターネットやアプリを利用した電子版広報紙の周知・普及に努める。					
外部評価	<p>広報紙については、わかりやすく良く書かれているが、情報をたくさん詰めすぎている印象を受ける。ゆるやかな紙面づくりを目指していただきたいのと、難しいならば情報紙を別にし、月2回発行も検討していただきたい。</p> <p>指標は、世帯配布率となっているが、自治会の加入率にも左右されるため、致し方ない面もある。ただ、世帯の増加には、外国人世帯の増加率も高いと思われるが、今後外国人への情報提供方法についても検討いただきたい。また、併せて市全体として、外国人の自治会加入に対する検討をお願いしたい。</p> <p>市と市民との情報共有については、市が実施した主要事業をバス巡りなどで紹介することも良いと思われ、そうすることにより、興味を持つ市民が増えると思われる。</p>						
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名称				トータルコスト(千円)	達成度
	673102	広報事業費(大平)				3,850	100
	673103	広報事業費(藤岡)				3,139	100
	673104	広報事業費(都賀)				1,339	100
	673105	広報事業費(西方)				2,797	100
	673106	広報事業費(岩舟)				3,858	100
	673301	放送番組製作委託費				6,092	100
	712701	コミュニティFM事業費				20,700	100
	673101	広報事業費				36,110	96
	736201	シティプロモーション事業費				13,236	86
673401	ホームページ管理委託事業費				11,337	1	



平成28年度

単位 施策評価表 補表

施策	7105 情報共有化の推進		
区分	妥当性	妥当	市政情報を広く市民に知らせる方法として妥当である。
	コスト削減の余地	有	広報紙の発行方法について、更なるコスト削減について研究する余地がある。
	受益者負担	適正	市政情報発信について、負担を求めるものではない。
	上位貢献度	有効	市政情報を積極的に発信することは、情報共有化の推進に有効である。
	類似事業の有無	無	他に代替え事業はない。
	成果向上の余地	有	時代に即した情報の発信方法を研究する必要がある。
内部評価	貢献度	様々な情報発信手段を活用し積極的な情報発信をすることは、市民と行政の協働と情報共有化の推進に大きく貢献するものとする。	
	達成状況	市民の方に広報紙を手にとっていただくことが本施策の成果につながることから、市内コンビニエンスストアに広報紙の設置を実施し、自治会未加入世帯への配布率向上を図った。 FMくらら857を活用し市民に向けて、市政情報や広報紙の内容を発信した。	
	課題	積極的な情報発信をしても伝わらないことがあり、優しい日本語や分かりやすい表記になるよう注意するとともに、伝わる情報の発信を心掛ける必要がある。	
	取組方針	FMくらら857を活用し、災害時の情報提供のほか、平時には市政情報の発信を充実させる一方、広報とちぎ、ホームページ、SNSなどの多種の情報手段の連携を図り、市政情報の発信を行っていく。	

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	020102	予算事業コード	673101	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	広報事業費										主	7105	市民と行政の協働と情報共有化の推進	情報共有化の推進			
担当部課 係・担当チーム名	総合政策部 シティプロ 広報広聴係					担当者	松永儒 奈良部昭史		従								
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	377,894	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・ 広報とちぎ発行業務 ・ 広報とちぎへの広告掲載業務 ・ 声の広報とちぎ発行業務・広報とちぎ点字版発行業務 ・ 報道機関への情報提供業務 ・ SNS(ツイッター、フェイスブック)による情報発信業務 【主要事業】								達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) ・ 市民の市政への理解と関心を高める。 ・ 本市の知名度アップ、イメージアップを図る。							
	成果目標	広報紙世帯配布率...5年間で(平成25年度~平成29年度)で87%(現状値 85%)															

単位：千円、人		平成27年度決算額	平成28年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	平成27年度						平成28年度					
	県支出金		0	0	【事業の内容】						【事業の内容】					
	地方債		0	0	・ 広報とちぎ発行業務【月1回発行】 ・ 定例記者会見【月1回】 ・ 報道機関へのFAXによる情報提供 ・ ふるさと大使による栃木市のPR ・ SNSによる情報発信業務						・ 広報とちぎ発行業務【月1回発行】 ・ 定例記者会見【月1回】 ・ 報道機関へのFAXによる情報提供 ・ SNSによる情報発信業務 ・ 取材用カメラの購入					
	その他特財		5,852	5,906	【成果】						【成果】					
	一般財源		15,784	14,904	・ 紙面構成を工夫し、読みやすい広報紙の作成を行った。 ・ 市公式フェイスブックのフォロワー数 3,410件(H28.3.31時点)						・ 紙面構成を工夫し、読みやすい広報紙の作成を行った。 ・ 市公式フェイスブックのフォロワー数 3,875件(H29.3.31時点)					
	事業費 a		21,636	20,810	事業の内容その成果											
	人件費 b		15,000	15,300												
減価償却費 c		0	0													
総事業費 a+b+c		36,636	36,110	指標名	算出方法				単位	事業の事後評価						
結果指標 1		84.03	82.80	広報紙世帯配布率	広報とちぎを配布した世帯の割合 H28目標値 87%				%	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 2		542.00	484.00	報道機関への情報提供件数	報道機関へ情報提供した件数(記者会見・FAX等) H28目標値 500件				件	妥当	無	適正	有効	無	有	

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)														
	・ 効率性を高めるため民間活力を引き続き活用し、より読みやすく親しみやすい広報紙を発行する。 ・ 報道機関に市の情報を取り上げてもらえるよう、きめ細かな情報提供に努める。 ・ SNSを活用し、リアルタイムの情報を発信した。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	020102	予算事業コード	673102	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	広報事業費(大平)										主	7105	市民と行政の協働と情報共有の推進	情報共有の推進	
担当部課 係・担当チーム名	総合政策部 大平地域課 地域づくり推進係						担当者	戸田 良訓				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等					事業期間	H22 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	8,775		千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・ 広報とちぎ梱包配布業務委託 ・ 自治会掲示板管理業務 ・ 記事等取材業務 <b>【主要事業】</b>						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 広報とちぎ及びそれに付随する回覧・チラシ等が、円滑に自治会に配布されるよう執行管理する。							
	成果目標	広報紙世帯配布率...5年間で(平成25年度~平成29年度)で87%(現状値 85%)													

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	平成27年度			平成28年度							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	〔事業の内容〕			〔事業の内容〕						
	県支出金	0	0	・ 広報とちぎ梱包配布業務の委託			・ 広報とちぎ梱包配布業務の委託						
	地方債	0	0	・ 自治会掲示板管理業務			・ 自治会掲示板管理業務						
	その他特財	0	0	・ 記事等取材業務			・ 記事等取材業務						
	一般財源	1,097	1,450	〔その成果〕			〔その成果〕						
	事業費 a	1,097	1,450	広報とちぎ及びそれに付随する回覧・チラシ等が、円滑に自治会に配布されるよう執行管理を行った。			広報とちぎ及びそれに付随する回覧・チラシ等が、円滑に自治会に配布されるよう執行管理を行った。						
	人件費 b	2,400	2,400										
減価償却費 c	0	0											
総事業費 a+b+c	3,497	3,850	指標名	算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	12.00	12.00	発行回数	H28年度目標値 12回		回		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)													
	・ 広報とちぎ及びそれに付随する回覧・チラシ等が、円滑に自治会に配布されるよう、適正な執行管理を行う。 ・ コンビニ等に広報紙を置くなど、利便性の向上について検討する。													

事後評価備考														
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	020102	予算事業コード	673103	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	広報事業費（藤岡）										主	7105	市民と行政の協働と情報共有化の推進	情報共有化の推進			
担当部課 係・担当チーム名	総合政策部 藤岡地域課 地域づくり推進係						担当者	広瀬 敏枝		従							
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	9,321	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういつ方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・ 広報とちぎ等印刷物配送業務委託 ・ 広報とちぎ掲載記事取材 【主要事業】								達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) ・ 広報等印刷物の自治会への円滑な配達 ・ 市政への理解と関心を高める。							
									成果目標	広報紙世帯配布率...5年間で(平成25年度~平成29年度)で87%(現状値 85%)							

単位：千円、人		平成27年度決算額	平成28年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	平成27年度						平成28年度					
	県支出金		0	0	【内容】 ・ 広報とちぎ等梱包配達業務関連事務 毎月1回 年12回						【内容】 ・ 広報とちぎ等梱包配達業務関連事務 毎月1回 年12回					
	地方債		0	0	・ まちかどニュース 藤岡地域の出来事を紹介						・ まちかどニュース 藤岡地域の出来事を紹介					
	その他特財		0	0	【成果】 ・ 広報等の印刷物を円滑に配送し、市政情報を広く知らせた。 ・ 藤岡地域のニュースを広報に掲載し、情報発信に努めた。						【成果】 ・ 広報等の印刷物を円滑に配送し、市政情報を広く知らせた。 ・ 藤岡地域のニュースを広報に掲載し、情報発信に努めた。					
	一般財源		907	889	事業の内容 その成果											
	事業費 a		907	889												
	人件費 b		2,250	2,250												
減価償却費 c		0	0													
総事業費 a+b+c		3,157	3,139	指標名	算出方法				単位	事業の事後評価						
結果指標 1		12.00	12.00	広報等印刷物の配達回数	年間配達回数 H28目標値 12.00回				回	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 2										妥当	無	適正	有効	無	有	

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)														
	・ 広報等印刷物の自治会等への円滑な配達に努める。 ・ 広報紙への掲載により、広報紙折込を少なくする。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	020102	予算事業コード	673104	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策				
事業名	広報事業費（都賀）										主	7105	市民と行政の協働と情報共有化の推進	情報共有化の推進				
担当部課 係・担当チーム名	総合政策部 都賀地域課 地域づくり推進係						担当者	佐藤 律子		従								
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等			事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	24,075		千円						
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 市からの広報等を市民に効果的に周知するため、広報印刷物等等仕分配送業務を委託する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) ・市民に市政への理解と関心を高めてもらう。 ・市外に対し、市政のPRやイメージアップを図る。										
	成果目標	広報紙世帯配布率...5年間で(平成25年度~平成29年度)で87%(現状値 85%)																
単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込																
事業費・指標の推移	国庫支出金	0		0		事業の内容 その成果	平成27年度					平成28年度						
	県支出金	0		0			【事業の内容】	広報とちぎ等の印刷物を効果的に配付するため、折込み・配付を委託する。					【事業の内容】	広報とちぎ等の印刷物を効果的に配付するため、折込み・配付を委託する。				
	地方債	0		0			【成果】	シルバー人材センターに広報とちぎ等自治会配付物の折込業務及び配付業務を毎月1回、年12回委託したことにより、効果的・効率的に印刷物が配付された。					【成果】	平成29年度より広報事業費に統合 シルバー人材センターに広報とちぎ等自治会配付物の折込業務及び配付業務を毎月1回、年12回委託したことにより、効果的・効率的に印刷物が配付された。				
	その他特財	0		0														
	一般財源	602	589															
	事業費 a	602	589															
	人件費 b	750	750															
減価償却費 c	0	0																
総事業費 a+b+c	1,352	1,339				指標名	算出方法				単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	12.00	12.00				配布回数	広報等配布回数 H28目標値 12回				回	妥当	無	適正	有効	無	無	
結果指標 2	30.00	30.00				配布箇所数	配布自治会数 H28目標値 30団体				団体							
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・適切な執行管理を行い、広報紙の円滑な配付に努める。 ・広報紙への掲載により、広報紙折込みを少なくする。																	
事後評価備考																		

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	020102	予算事業コード	673105	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策			単位施策			
事業名	広報事業費（西方）										主	7105	市民と行政の協働と情報共有化の推進			情報共有化の推進		
担当部課 係・担当チーム名	総合政策部 西方地域課 地域づくり推進係						担当者	狐塚 浩			従							
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等								事業期間	H23 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	3,753 千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・ 広報とちぎ等広報印刷物の配送業務に関する事務 ・ 広報とちぎ等広報印刷物の配送業務委託 毎月1回 年間12回 ・ 広報とちぎ掲載記事取材業務 <b>【主要事業】</b>										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) 広報印刷物の自治会への円滑な配達						
	成果目標	広報紙世帯配布率...5年間で(平成25年度~平成29年度)で87%(現状値 85%)																
単位：千円、人	平成27年度決算額		平成28年度決算見込															
事業費・指標の推移	事業費	国庫支出金		0	事業の内容 その成果	平成27年度						平成28年度						
		県支出金		0		<b>【事業の内容】</b> ・ 広報とちぎ等の印刷物配送業務に関する事務 配送業務委託 毎月1回配布 年12回 ・ 広報取材						<b>【事業の内容】</b> ・ 広報とちぎ等の印刷物配送業務に関する事務 配送業務委託 毎月1回配布 年12回 ・ 広報取材						
		地方債		0		<b>【成果】</b> ・ 毎月1回、予定した日に各自治会への文書 配送を実施した。 ・ 地域の行事等の広報取材を行った。						<b>【成果】</b> ・ 毎月1回、予定した日に各自治会への文書 配送を実施した。 ・ 地域の行事等の広報取材を行った。 H29年度より広報事業費に統合						
		その他特財		0														
		一般財源		547														
		事業費 a		547														
	人件費 b	2,250	2,250															
減価償却費 c																		
総事業費 a+b+c	2,250	2,797																
結果指標 1	12.00	12.00	指標名	算出方法			単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地				
結果指標 2			広報印刷物の配送回数	年間配送回数 H28目標値 12回			回		妥当	無	適正	有効	無	無				
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・ 例年同様、年間12回の広報配布を実施。実施にあたっては、自治会長との事前の説明会や業務委託先であるシルバー人材センターとの連携により地域内への円滑な広報配布ができた。広報紙への折り込み文書が多いことへの苦情についての対応として、市役所内各課、関係機関等には、広報とちぎへの掲載等により個別の文書を減らすことを依頼しているが大きな文書削減はみられない。今後、配送等の業務委託契約は本庁で一本化されるが、配布文書の取りまとめや業者へ文書の引き渡し等、実務においてはこれまでどおり継続して対応する。																	
事後評価備考																		



# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	020102	予算事業コード	673106	事業区分	03	管理的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	広報事業費（岩舟）										主	7105	市民と行政の協働と情報共有の推進	情報共有の推進			
担当部課 係・担当チーム名	総合政策部 岩舟地域課 地域づくり推進係					担当者	竹山 仁人		従								
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H26 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	3,965	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 広報とちぎを始めとする各種印刷物を、毎月1回自治会長に送付し、市政情報の提供を行う。 広報紙の間にその他の印刷物を折込み、各自治会の必要部数を配送しているが、その折込み・ 配送作業を業務委託している。 【主要事業】								達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) ・広報等印刷物を自治会へ円滑に配送する。 ・市政への理解と関心を高める。							
	成果目標	広報紙世帯配布率...5年間で(平成25年度~平成29年度)で87%(現状値 85%)															

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成27年度						平成28年度					
	県支出金	0	0	【事業の内容】 岩舟地域に配送する広報の折込み、配送を行う。  【成果】 岩舟地域内において、広報紙等の折込及び配送業務をシルバー人材センターへの委託により行った。(月1回 年間12回)											
	地方債	0	0	【事業の内容】 岩舟地域に配送する広報の折込、配送を委託により行う。また、今年度から他総合支所と同様年間契約による業務委託を行う。  【成果】 岩舟地域内において、広報紙等の折込及び配送業務をシルバー人材センターへの委託により行った。(月1回 年間12回)											
	その他特財	0	0												
	一般財源	774	858												
	事業費 a	774	858												
	人件費 b	3,000	3,000												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	3,774	3,858	指標名	算出方法				単位	事業の事後評価						
結果指標 1	12.50	10.80	毎月平均配布物種類数(単位：種類)	全戸配布5種類 + 班内回覧5種類 = 10種類 H28目標値 10種類				種目	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 2									妥当	無	適正	有効	無	無	

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)														
	・記事の掲載を呼びかけ、昨年より折込みチラシの数を減らすことができた。今後も、継続して呼びかけを行い、折込みではなく記事の掲載を促す必要がある。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--